

# 文化財庭園保存技術者協議会 会報

2006.6 第8号

編集・発行：文化財庭園保存技術者協議会（代表：玉根徳四郎）

〒600-8361 京都市下京区大宮通花屋町上ル NPO みどりのまちづくり研究所内

TEL. 075-341-2600 FAX. 075-361-0961

評議会連絡所：〒606-8371 京都市左京区北白川瓜生山 2-116 京都造形芸術大学日本庭園研究センター

TEL. 075-791-9018 FAX. 075-791-9342

東京 連絡所：〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 1-6-3 福田ビル 3F 文化財庭園保存技術研究センター

TEL. 03-3202-5233 FAX. 03-3202-5394

## 平成 18 年度総会・第 1 回研修会のご案内

平成 18 年度の総会・第 1 回研修会を下記の通り開催いたします。平成 17 年度は水処理管理技術を主なテーマに研修会を開催しましたが、平成 18 年度は庭園石造物管理技術を中心とした研修会を計画しています。今回の教養研修は 3 名の講師をお招きし具体的な事例を交えご講演頂いた後、実際庭園修復整備に携わられた 2 名の講師に現地にてご解説を頂きます。

実地技能研修では、本協議会正会員西村金造氏の工房にて研修会を行います。

実技技能研修では、昨年度に引き続き名勝清風荘庭園にて、庭園についてのご解説を頂き、空間構成、管理方針について会員諸氏と討議しつつ、実際の庭園において研修会を行います。

活発な意見交換も展開されます。ふるってご参加下さいませようご案内いたします。

### ●平成 18 年 7 月 7 日（金） 会場：環境省 京都御苑管理事務所内

13：15 総会

14：00 教養研修：旧閑院宮庭園修復整備について（公開講演）

①講師：尼崎博正氏（本協議会評議員）

②講師：鈴木久男氏（財団法人京都市埋蔵文化財研究所 調査課長）

③講師：吉村龍二氏（株式会社環境事業計画研究所所長）

15：45 実地技能研修 旧閑院宮庭園にて 指導：尼崎博正氏（本協議会評議員）

上原 修氏（本協議会副代表）

18：00 情報交換会 場所（平安会館 参加費 5,000 円予定 京都市上京区烏丸通丸太町上ル）

### ●平成 17 年 7 月 8 日（土） 会場：株式会社西村石灯呂店・名勝清風荘庭園

9：00 ～12：00 実地技能研修 株式会社西村石灯呂店工房にて

14：00 ～16：30 実技技能研修 名勝清風荘庭園にて

### ●平成 17 年 7 月 9 日（日） 会場：名勝清風荘庭園

9：00 ～16：30 実技技能研修

#### ☆総会会場☆

名称：環境省 京都御苑管理事務所

住所：京都市上京区京都御苑 3

交通：京都市営地下鉄「丸太町」駅より徒歩 1 分

駐車場：ございません。公共交通機関をご利用下さい。

#### ☆研修会会場☆

7 日 教養・実地研修 京都御苑管理事務所

8 日 実地・実技技能研修 株式会社西村石灯呂店工房・名勝清風荘庭園

9 日 実技技能研修 名勝清風荘庭園

※ 7 日（土）の教養研修は一般公開いたしますので、どなたでもご参加頂けます。ただし、事前のお申し込みが必要になりますので、事務局（TEL075-341-2600）までお申し込み下さい。8 日・9 日の研修会に参加ご希望の方は、事務局までお問い合わせ下さい。

総会・教養研修会会場



## 平成 17 年度 第 2 回研修会開催される

平成 18 年 1 月 21 日(土)・22(日)、醍醐寺内及び名勝清風荘庭園において参加者 42 名で来賓に文化庁記念物課文化財調査官平澤毅氏をお迎えし開催しました。

21 日(土)、醍醐寺三寶院修証殿にて公開講座で教養研修が行なわれました。はじめに代表玉根徳四郎氏より開会の挨拶があり、続いて平澤毅氏、醍醐寺文化財室長長瀬福男氏よりご挨拶をいただきました。講演 1 では三寶院庭園整備委員で本協議会評議会員の尼崎博正氏より、「庭園における水処理技術」について講演いただきました。



教養研修の様子

日本庭園の特色である園池の水源の確保と導水法は、庭園の立地条件、地形により異なる。この特色を醍醐寺三寶院、桂離宮等の具体例をあげ解説いただきました。講演 2 は財団法人京都市埋蔵文化財研究所調査課長鈴木久男氏より、「醍醐寺三寶院庭園の埋蔵文化財調査」について講演いただきました。醍醐寺三寶院庭園でどのように調査や記録が行なわれてきたのか。そしてその成果から明らかとなった護岸構造や配水施設について解説されました。つづいて講演 3 では三寶院庭園修復整備の設計管理をされている、株式会社環境事業計画研究所所長吉村龍二氏より、「醍醐寺三寶院庭園修復整備事業」について講演いただきました。護岸整備工法で、護岸石を支える地盤土(砂利まじり粘土)の特徴と、その地盤土作成の試験施工の様子について

解説いただきました。講義 4 は京都市文化市民局文化財保護課文化財保護技師今江秀史氏より「醍醐寺三寶院庭園修復整備の現時点での成果」について講演いただきました。平成 14 年度から実施されている修復整備の経過、庭園の特色や護岸工法の特徴について解説いただきました。引き続き特別史跡及び特別名勝醍醐寺三寶院庭園に場所を移し、実地技能研修が行なわれました。参加者多数のため 3 班に分かれ、尼崎博正氏と工事現場指導されている正会員古野榮作氏の指導で、修復現地での修復状況を視察。吉村龍二氏の指導で護岸石を支える地盤粘土の作成状況の見学。京都府文化財保護課専門員石田裕二氏の指導で表書院において庭園概要を解説いただきました。その後、18 時より情報交換会が行なわれ、教養研修講師の方をはじめ多くの会員方々と交流がはかられました。

22 日(日)、京都大学名勝清風荘庭園にて実地技能研修が行なわれました。はじめに評議会員尼崎博正氏より「清風荘庭園について」講演いただきました。清風荘の歴史の変遷、庭園の特徴や庭園管理の手法について解説があり、つづいて京都大学今西純一氏より「清風荘の植生」について講演いただきました。実習を前に尼崎博正氏、今西純一氏、また日常清風荘を実習の場として研修されている京都造形大学の学生の方々、会員諸氏で庭園管理の方針を立て今後どのように研修をすすめていくかを討議しました。今回の研修では敷地西南部にあたる庭園入り口から茶室周辺を実習範囲とし、3 班に分かれ各班 2 名の正会員を中心にすすめられました。庭園空間を作り上げていくためにどの樹木をどのように剪定するのか協議しながら、実習を行ないました。最後に関係者及び評議会員より研修の成果とこれからの清風荘の管理実習に期待を述べられました。



実地技能研修の様子

## 平成 17 年度 特別技能研修 鎌倉・彦根で開催される

特別技能研修は、後継者育成事業として研修会員を対象に評議会員監修のもと、正・準会員指導で技術の向上を図る研修として毎年開催しています。

例年研修は関西で実施していましたが、会員の方々から東日本での開催を切望する声が高まり今年度は、神奈川県鎌倉市と滋賀県彦根市で研修を行なうこととなりました。

### 鎌倉研修

平成 18 年 2 月 7 日(火)・8(水)、鎌倉市瑞泉寺、浄光明寺にて本協議会副代表の正会員廣瀬慶寛氏の指導のもと参加者 11 名で開催しました。

2 月 7 日(火)午前、瑞泉寺にて実地研修が行なわれました。鎌倉市役所世界遺産登録推進担当玉林美男氏より、鎌倉市の諸庭園の特色と瑞泉寺庭園の変遷と特徴について講演いただきました。そのあと玉林美男氏の案内で瑞泉寺庭園と偏界一覽亭を視察しました。午後は浄光明寺に移動し、御住職と廣瀬慶寛氏のご指導で実地研修

を行ないました。浄光明寺庭園は本協議会評議員龍居竹之介氏、廣瀬慶寛氏が復元整備工事に携わられていて、整備方針や整備方法について、また庭園空間が施工前と施工後でどのように変化したのか廣瀬慶寛氏より解説いただきました。そのあと境内に存在する重要文化財浄光明寺五輪塔、史蹟冷泉為相墓等の石造物について御住職より解説いただきました。

8日(水)は、瑞泉寺偏界一覽亭周辺で実技技能研修が行なわれました。まず庭園から偏界一覽亭への岩の自然起伏からなる山道の景観を蘇生させ、その自然美と迫力を引き出すため、岩肌に附着した苔や雑草を除去し清掃する作業を行ないました。そして偏界一覽亭から丘陵に囲まれた俯瞰の広大さを確保するため、妨げとなる樹木を整形剪定するのか、大枝抜き、伐採するのか討議し、その状況を見て剪定実習がすすめられました。

### 彦根研修

平成18年2月11日(土)・12日(日)・13日(月)彦根市玄宮楽々園、旧彦根藩松原下屋敷(お浜御殿)庭園にて準会員片石高幸氏の指導のもと参加者6名で開催しました。



彦根特別技能研修の様子

2月11日(土)午前、昨年特別技能研修を実施した彦根城、玄宮楽々園のマツの樹形の変化が、周辺の景観にどのように影響を及ぼしているのか視察し、今後どのような剪定管理が必要なのか討議しました。午後は、昨年手入れした玄宮楽々園のマツの剪定実習を行ないました。樹形の整形を目的に、どの枝を抜くべきか、どの枝を伸ばしていくのか等意見を交わし作業がすすめられました。

12日(日)・13日(月)は、旧彦根藩松原下屋敷(お浜御殿)庭園にて、この庭園管理に携わられている日本庭園研究センターの方々と共に、研修を行ないました。日本庭園研究センターでは長年継続的に復元整備計画を立てられていて、その説明を受けてどのように庭園空間をつくるか討議しました。今年度の整備区域で、空間構成に支障となっている樹木の大枝抜き剪定、立ち枯れ木、実生木の除去を。また敷地の外周林(タケや雑木)の枝が道路に張りし、危険木と判断される樹木の剪定、伐採を行ないました。

## 平成17年度 第3回研修会開催される

平成18年3月20日(月)・21日(火・祝)、栃木県足利市において、参加者21名で来賓に文化庁記念物課文化財調査官平澤毅氏をお迎えし、足利市教育委員会との共催で開催しました。

20日(月)、足利市重要文化財物外軒にて実技技能研修が行なわれました。はじめに足利市教育委員会文化課係長大澤伸啓氏より、「物外軒庭園」について庭園の特徴、歴史の変遷を解説いただきました。そのあと庭園を視察し、行政の方々とこの庭園を維持管理されている外丸造園の外丸実氏、会員諸氏で管理方針を討議しました。今回の研修は、物外軒周辺と池北側および東側を実習範囲とし、正会員の方に研修会員がマンツーマンで技術指導を受けるかたちで行なわれました。物外軒周辺は、建物と庭園の空間が一体となるよう剪定を行ないました。また池北側および東側では、庭園の後景を構成している中高木類の圧迫感を緩和させ、奥行きをもたせた空間を作るため樹木に減り張りをつけるよう剪定を行ないました。最後に評議員尼崎博正氏、丸山宏氏から研修の成果と今後の庭園管理の課題を述べられました。

その後、18時30分より足利商工会議所にて情報交換会が行なわれました。足利市教育委員会の方々をはじめ、地元の造園業関係者と会員の方々の間で交流がはかられました。



鎌倉特別技能研修の様子



実技技能研修の様子

21日(火)午前、史跡足利学校、史跡樺崎寺跡にて実地技能研修が行なわれました。史跡足利学校では足利市教育委員会文化課大澤伸啓係長より、歴史的変遷や庭園の特徴、修復整備の概要について解説いただき、庭園と建物を視察しました。その後会場を史跡樺崎寺跡に移動し、足利市教育委員会文化課主査足立佳代氏より、発掘調査の状況が報告され、そこから確認された地割、州浜や石組み等の庭園の特徴を解説いただきました。引き続き足立佳代氏の案内で庭園と建物を視察しました。



実地技能研修の様子

午後は足利商工会議所にて公開講座で教養研修が行なわれました。はじめに代表玉根徳四郎氏より開会の挨拶があり、続いて来賓挨拶を文化庁記念物課調査官平沢毅氏より挨拶いただきました。まず講演1では、来賓挨拶をいただいた平沢毅氏より「名勝庭園について」講演いただきました。名勝の種類や指定基準、指定の系譜の説明があり、名勝庭園の価値と保護についてスライドを使い、代表的な日本の名勝庭園を解説いただきました。講演2は、足利市教育委員会文化課大澤伸啓係長より、「東国の浄土庭園」について講演いただきました。発掘調査や史料調査の研究から確認された、関東以北に存在する浄土式庭園の特色や歴史的変遷について、スライドを使い解説いただきました。講演3では樺崎寺跡庭園修復整備委員で本協議会事務局長補佐、京都造形芸術大学教授仲隆裕氏より、「樺崎寺跡庭園整備」について講演いただきました。これまでの発掘調査、

史料調査等で明らかとなってきた庭園の地割や州浜等の庭園の特徴、また平等院や浄瑠璃寺等の浄土式庭園の特色とを比較し解説いただきました。研修最後に評議員丸山宏氏より、研修の成果と本協議会のこれからの活動に期待を述べられました。

### 庭園学講座のご案内

京都造形芸術大学主催の庭園学講座13が「名勝と文化的景観—近江の庭園と風景—」をテーマに滋賀県内に於て9月1日(金)・2日(土)・3日(日)の3日間開催されます。本協議会では、特別教養研修と位置付けしておりますので、ふるってご参加頂きますようお願い申し上げます。

詳細が確定次第、改めましてご案内申し上げます。

### 第3回文化財庭園フォーラムのご案内

第1回は岩手県前沢町(現在では奥州市)、第2回は宮崎県日南市にて開催いたしました文化財庭園フォーラムは今年度で3回目を迎えます。平成18年9月30日(土)・10月1日(日)の両日で、秋田市内にて開催する計画を進めております。30日(土)は技術見学会、1日(日)はシンポジウムで調整を進めております。参加費は無料ですので、お知り合いの方をお誘い合わせの上、是非ご参集賜りますようお願いいたします。

詳細が確定次第、改めましてご案内申し上げます。

### 新規加入会員の紹介

平成18年5月末日で技能会員は89名となりました。ここに新規会員になられた方をご紹介します。

#### ●技能会員

会員種別	氏名	所属	所在
審査中	渥美 直子	東京農業大学在学	東京都
審査中	芳尾 勝男	株式会社島津興業	鹿児島県
審査中	岩下 政文	株式会社島津興業	鹿児島県
審査中	迫田 淳一	株式会社島津興業	鹿児島県
審査中	三宅 秀俊	有限会社三樹園	岡山県
審査中	五十川 歩	平安泉林	京都府
審査中	梅田 裕	梅田園	神奈川県
審査中	田中 宏夫	庭やなぎや	鳥取県

編集後記:▼平成18年度に入り、会の活動も5年度目に入りました。本協議会の教養研修等、一般公開している研修会もありますので、関心のある方をお誘い合わせの上、是非ご参加下さいませ。また、本協議会の活動に関心がございます方のご紹介をよろしく願いいたします。

ますます充実した研修内容にして参りたいと思いますので、研修会場・研修内容等でご意見をお持ちの方は、事務局までご一報下さいませ。▼